

実習船「海邦丸」船舶用A重油供給業務に係る仕様書

沖縄県立沖縄水産高等学校

1. 契約期間

契約した日 ～ 令和8年3月31日

2. A重油のグレード

国際海事機関の極低硫黄燃料油規制対応（硫黄分濃度 0.5%以下）とする。

3. 令和7年度給油予定数量（第2次航海～第8次航海）

489,315L

4. 給油回数等

4～5 回程度

（参考）・令和6年度実績として1回あたりの給油量は約 25,000L ～ 171,000L

5. 給油場所

日本国内の港（実習船「海邦丸」の寄港地とする）

（過去の実績として、下関、鹿児島、東京、那覇新港での給油がある。）

6. 給油方法

バージ船での給油とする。また、納入は実習船「海邦丸」の船内タンク内までとする。

7. その他

- （1） 燃料搭載に際しては関係法令等を遵守すること。
- （2） 燃料油の搭載数量、納入日時及び納入場所を指定し発注があった場合は、夜間・休日等にかかわらずこれに応じること。
- （3） 燃料油の搭載数量、納入日時及び納入場所の変更等の通知があった場合は、真にやむを得ない場合を除き、これに応じること。
- （4） 燃料搭載時に Marpol 条約にかかる燃料油供給証明書・試料（サンプル）を提出すること。